

福岡県の最近の経済動向

(数値は2020年1月時点の公表値を参照)

福岡県の景気 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

福岡県の1月時点での景気については、生産活動は大幅な伸びはないものの、高水準で推移しており、個人消費は底堅く推移しています。但し、足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

(横山 博一)

1.生産活動 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

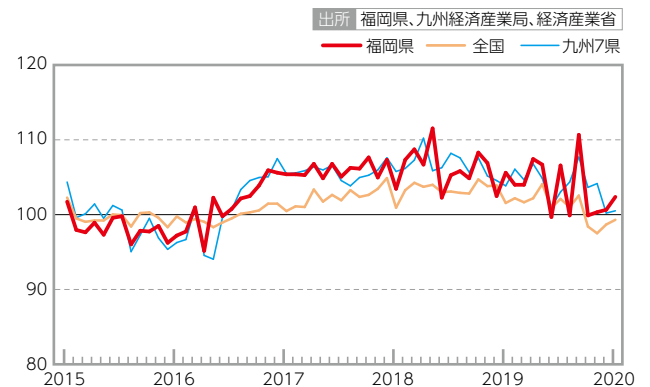
1月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比1.6%増の103.8となりました。

主要業種では「汎用・生産用機械」「輸送機械」が上昇しましたが、「鉄鋼」「食料品・たばこ」は低下しております。

総合指数は前月を上回り、全体としては高水準で推移しています。

但し、足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

■福岡県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



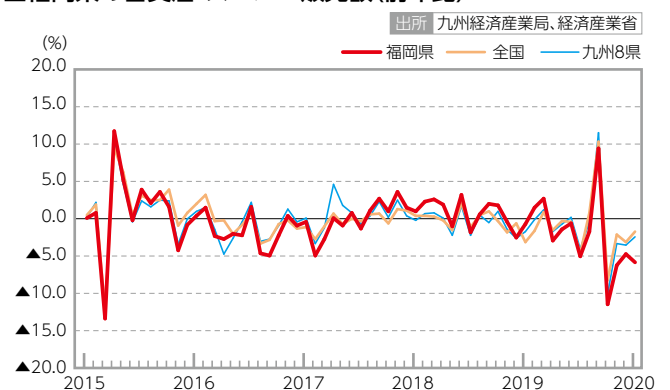
2.個人消費 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

1月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比5.7%減の約545億円となり、前年を下回りました。

また、新車登録台数や、コンビニエンスストア販売額は、それぞれ前年同月比31.1%減の9,811台、同2.8%増の約418億円となりました。全体としては底堅く推移しています。

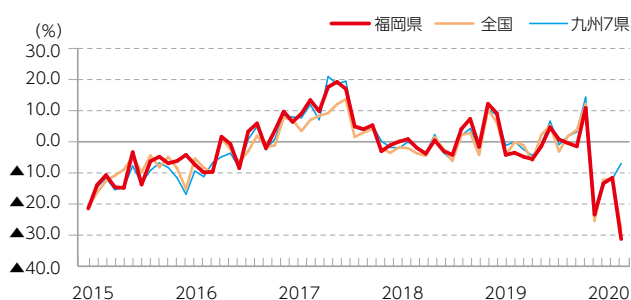
但し、足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

■福岡県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■福岡県の新車登録台数(前年比)

出所 日本自動車販売協会連合会 全国軽自動車協会連合会





3.住宅建設 | 3ヵ月連続で前年を下回る

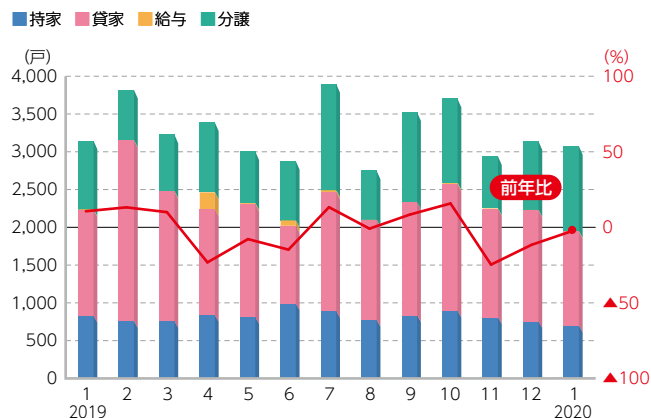
1月の新設住宅着工戸数は、前年同月比2.3%減の3,126戸となりました。

「貸家」「持家」「給与」は前年を下回り、「分譲」は前年を上回りました。

総数は3ヶ月連続で前年を下回りました。

■福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



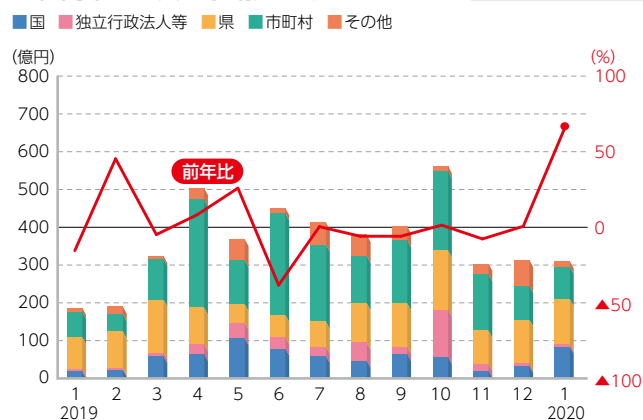
4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を上回る

1月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比65.9%増の約315億円となりました。

発注者別では、「国」「県」「市町村」「独立行政法人等」「その他」全てで前年を上回り、総数では、2ヵ月連続で前年を上回りました。

■福岡県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は3ヵ月連続で前年を上回る

1月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比3件減の37件、負債総額が同76.7%増の約169億円となりました。

負債総額は3ヶ月連続で前年を上回りました。

負債総額1億円以上の企業の業種をみると、分譲マンション企画販売業、不動産賃貸業、婦人服企画販売業等が挙げられます。

■福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の最近の経済動向

(数値は2020年1月時点の公表値を参照)

熊本県の景気 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

熊本県の1月時点での景気については、生産活動は高水準で推移し、個人消費も底堅く推移しています。但し、足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

(横山 博一)

1.生産活動 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

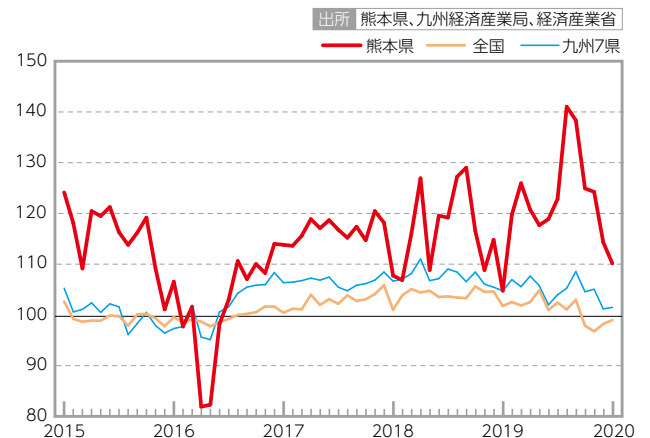
1月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比3.2%減の110.1となりました。

主要業種では、「汎用・生産用機械工業」「電子部品・デバイス工業」は低下し、「輸送機械工業」「食料品・たばこ工業」は増加しました。「電子部品・デバイス工業」については5ヵ月連続で低下しています。

総合指数は高水準で推移していますが、6ヶ月連続で減少しています。

但し、足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

■熊本県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



2.個人消費 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

1月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.0%減の約132億円となり、前年を下回りました。

また、新車登録台数は前年同月比6.9%減の5,023台、コンビニエンスストア販売額は同1.0%増の約134億円となりました。

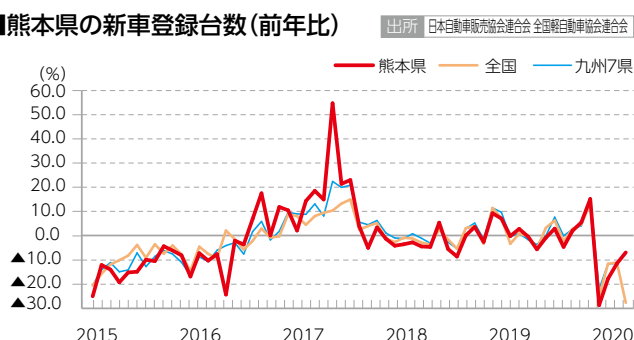
全体としては、底堅く推移しています。

但し、足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

■熊本県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■熊本県の新車登録台数(前年比)



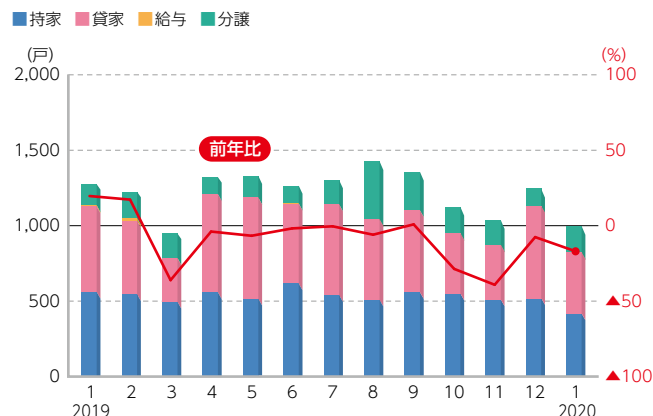
3.住宅建設 | 11ヵ月連続で前年を下回る

1月の新設住宅着工戸数は、前年同月比22.1%減の1,004戸となりました。

「分譲」は前年を上回りましたが、「給与」「貸家」「持家」3つの項目で前年を下回り、全体では、11ヵ月連続で前年を下回りました。

■ 熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



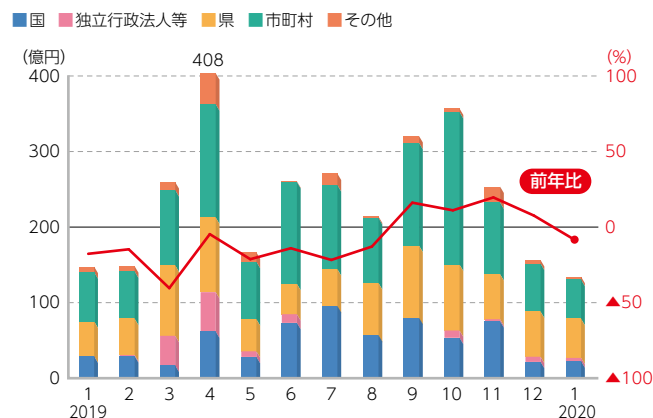
4.公共工事 | 5ヵ月ぶりに前年を下回る

1月の公共工事保証請負状況は、請負金額が同9.0%減の約136億円となりました。

発注者別では「県」「独立行政法人等」が前年を上回り、「国」「市町村」「その他」が前年を下回りました。全体では、5ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■ 熊本県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は4ヵ月連続で前年を上回る

1月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比3件増の6件、負債総額が同258.0%増の約1,167億円となりました。

負債総額は4ヵ月連続で前年を上回りました。

負債総額1億円以上の企業の業種をみると、肥料・農薬卸売業、地方青果卸売業となっています。

■ 熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の最近の経済動向

(数値は2020年1月時点の公表値を参照)

長崎県の景気 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

長崎県の1月時点での景気については、生産活動は持ち直しにも一服感のある動きをしており、個人消費は緩やかな持ち直しをしています。但し、足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

(横山 博一)

1.生産活動 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

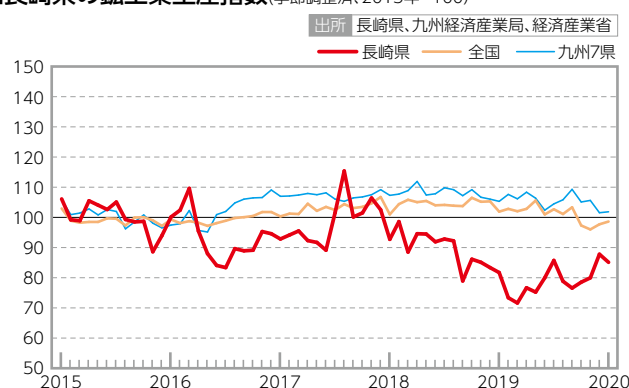
1月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比3.0%減の85.1となりました。

主要業種では「汎用・生産用機械工業」「電子部品・デバイス工業」が低下しましたが、「輸送機械工業」「食料品工業」が上昇しました。

総合指数は2ヶ月振りの減少となっています。

但し、足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

■長崎県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



2.個人消費 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

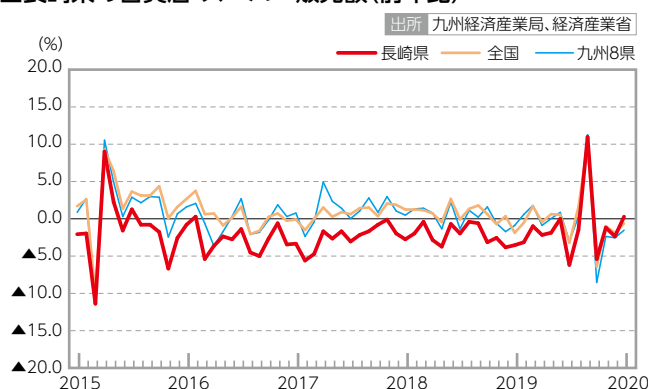
1月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比0.4%増の約84億円となり、増加しています。

新車登録台数は、前年同月比1.9%増の3,759台となりましたが、コンビニエンスストア販売額は、約88億円と横ばいで推移しました。

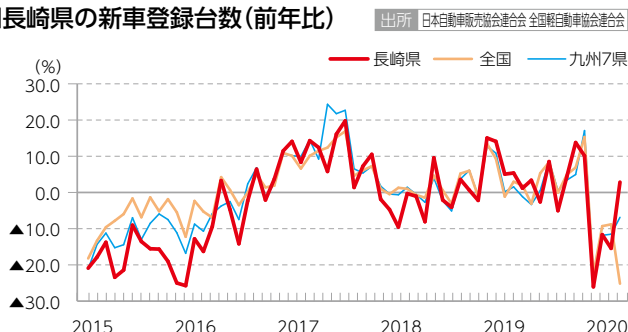
全体としては、緩やかな持ち直し傾向にあります。

但し、足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

■長崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■長崎県の新車登録台数(前年比)





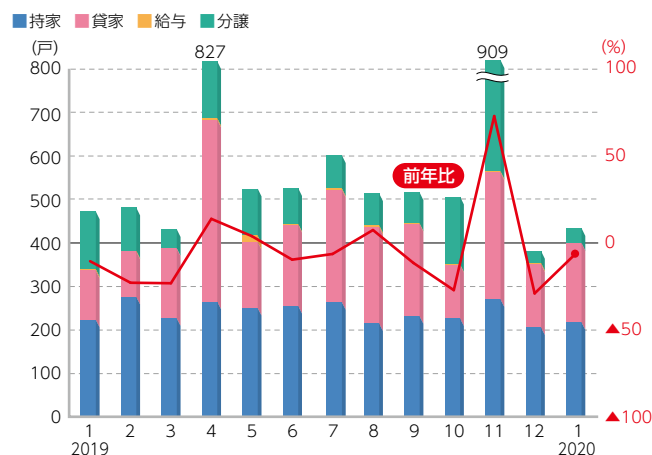
3.住宅建設 | 2ヵ月連続で前年を下回る

1月の新設住宅着工戸数は、前年同月比8.2%減の438戸となりました。

「貸家」が前年を上回りましたが、「持家」「給与」「持家」は前年を下回り、全体では、前年を下回りました。全体として2ヵ月連続で前年を下回りました。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



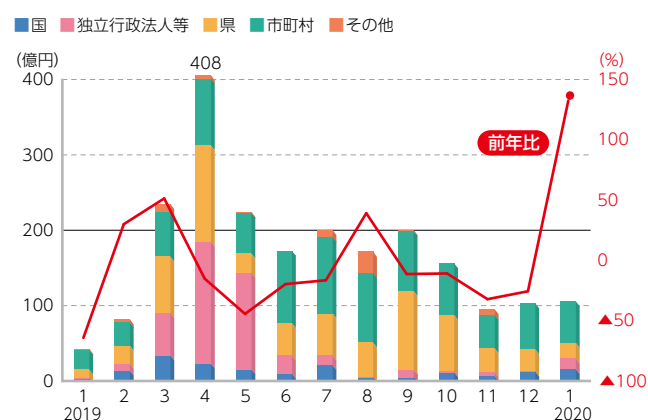
4.公共工事 | 5ヵ月ぶりに前年を上回る

1月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比145.6%増の約108億円となりました。

発注者別では、「国」「市町村」「県」「独立行政法人等」は前年を上回りましたが、「その他」が前年を下回り、全体では、5ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■長崎県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は大幅に前年を上回る

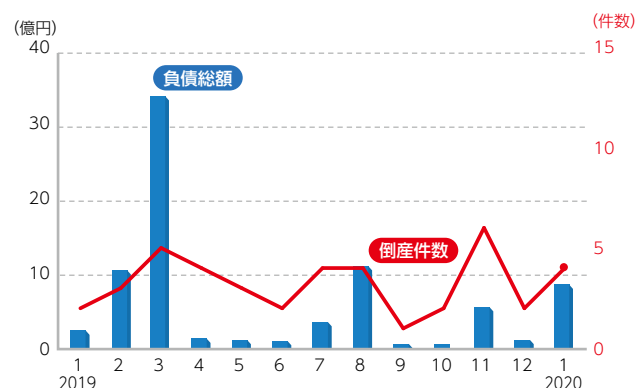
1月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比2件増の4件、負債総額が同258.0%増の約8.7億円となりました。

負債総額は大幅に前年を上回りました。

負債総額1億円以上の企業の業種は、沿海旅客運輸業となっています。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の最近の経済動向

(数値は2020年1月時点の公表値を参照)

佐賀県の景気 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

佐賀県の1月時点での景気については、生産活動は持ち直しの動きがみられ、個人消費は底堅く推移しています。但し、足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

(横山 博一)

1.生産活動 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

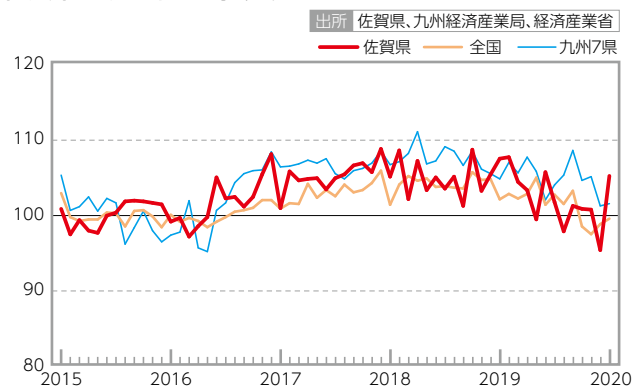
1月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比10.4%増の105.1となりました。

主要業種では、「電子部品・デバイス工業」「電気機械工業」「化学工業」が上昇しましたが、「食料品工業」は低下しました。

総合指数は前月を上回り、全体としては、持ち直しの動きがみられます。

但し、足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

■佐賀県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



2.個人消費 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

1月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比2.3%減の約49億円となり、前年を下回りました。

また、新車登録台数も、前年同月比1.2%減の2,543台となりましたが、コンビニエンスストア販売額は、同0.9%増の約63億円となりました。

全体としては、底堅く推移しています。

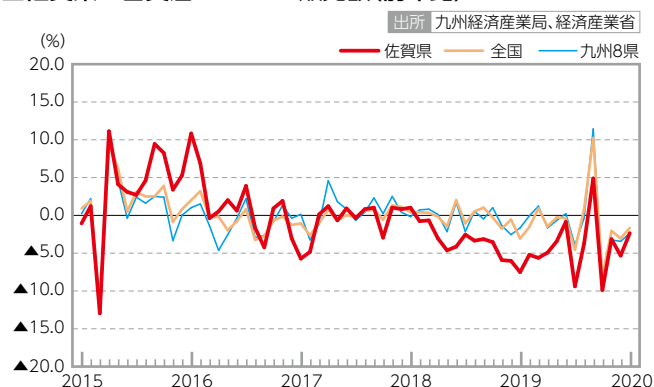
但し、足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

■佐賀県の新車登録台数(前年比)

出所 日本自動車販売協会連合会 全国軽自動車協会連合会



■佐賀県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





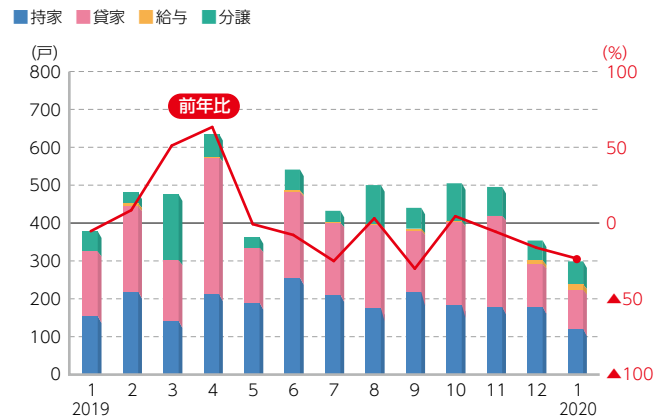
3.住宅建設 | 3ヵ月連続で前年を下回る

1月の新設住宅着工戸数は、前年同月比22.7%減の297戸となりました。

「給与」は前年を上回ったものの、「持家」「貸家」「分譲」は前年を下回り、全体では、3ヵ月連続で前年を下回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



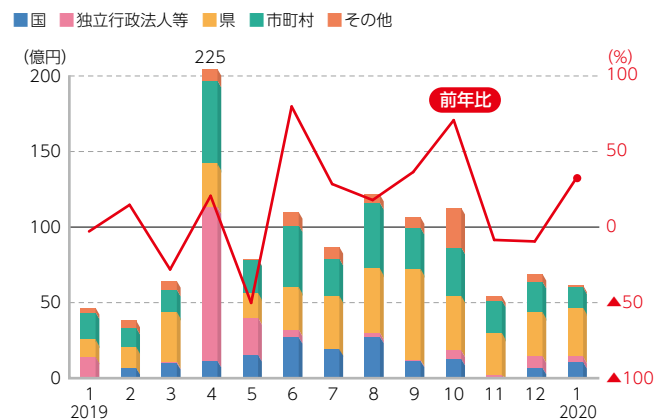
4.公共工事 | 3ヵ月ぶりに前年を上回る

1月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比32.6%増の約62億円となりました。

発注者別では、「独立行政法人等」「市町村」「その他」は前年を下回りましたが、「国」「県」が前年を上回り、全体では、3ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■佐賀県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は大幅な増加

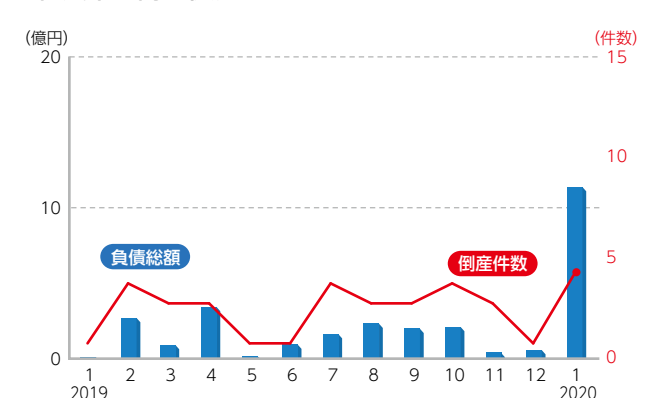
1月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比3件増の4件、負債総額が同9,550%増の約11億5,800万円となりました。

負債総額は大幅な増加となっております。

負債総額1億円以上の企業の業種をみると、水産物加工品製造業、解体工事業となっています。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



大分県の最近の経済動向

(数値は2020年1月時点の公表値を参照)

大分県の景気 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

大分県の1月時点での景気については、生産活動は横ばいにあるものの、個人消費は底堅く推移しています。但し、足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

(横山 博一)

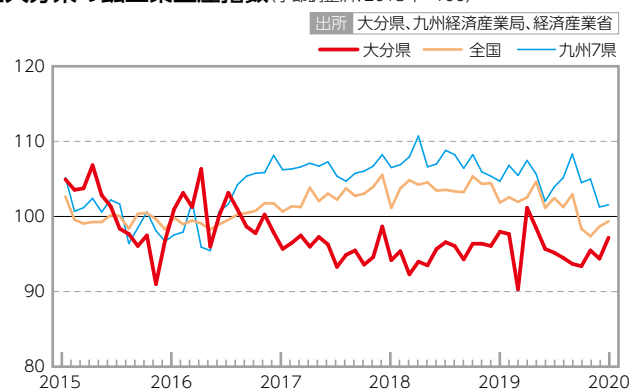
1.生産活動 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

1月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比3.0%増の97.4となり、主要業種では、「汎用・生産用・業務用機械工業」「電子部品・デバイス工業」が低下しましたが、「鉄鋼業」「化学・石油製品工業」は上昇しました。

総合指数は前月を上回り、全体としては、横ばいで推移しています。

但し、足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

■大分県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



2.個人消費 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

1月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.6%減の約85億円となり、前年を下回りました。

また、新車登録台数も、前年同月比20.2%減の2,953台となり、コンビニエンスストア販売額は、同1.2%増の約84億円となりました。

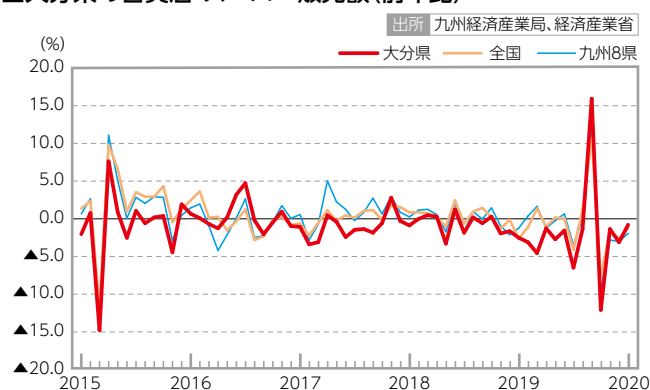
全体としては底堅く推移しています。

但し、足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

■大分県の新車登録台数(前年比)



■大分県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





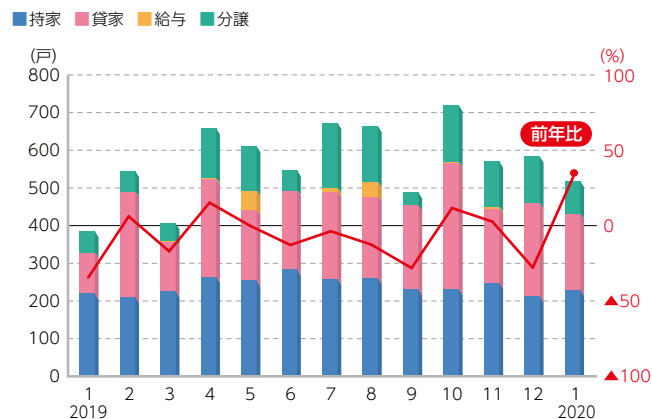
3.住宅建設 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

1月の新設住宅着工戸数は、前年同月比35.8%増の527戸となりました。

「給与」は横ばいですが、「貸家」「持家」「分譲」は前年同月を上回り、全体では、2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



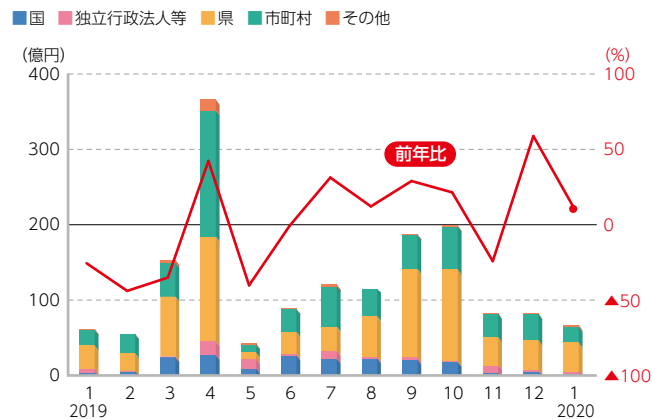
4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を上回る

1月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比9.6%増の約68億円となりました。

発注者別では、「国」「独立行政法人等」が前年を下回りましたが、「県」「市町村」「その他」が前年を上回り、全体では、2ヵ月連続で前年を上回りました。

■大分県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は前年を下回る

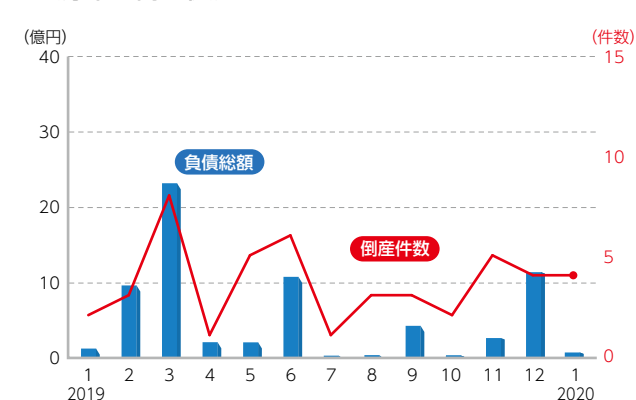
1月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比2件増の4件、負債総額は約7,900万円となりました。

負債総額は前年を下回りました。

負債総額1億円以上の企業はございません。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



宮崎県の最近の経済動向

(数値は2020年1月時点の公表値を参照)

宮崎県の景気 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

宮崎県の1月時点での景気については、生産活動は横ばい圏内にあるものの、個人消費は持ち直し傾向にあります。但し、足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

(横山 博一)

1.生産活動 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

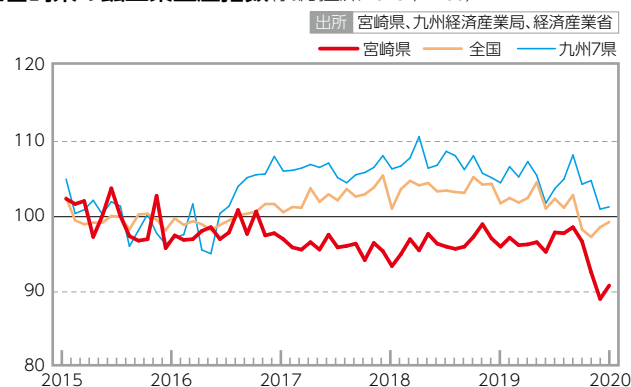
1月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比1.9%増の91.1となりました。

主要業種では、「化学工業」「電子部品・デバイス工業」が前年を上回り、「電気・情報通信機械」「食料品工業」が下回りました。

総合指数は前月を上回り、全体としては横ばいで推移しています。

但し、足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

■宮崎県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



2.個人消費 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

1月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比2.2%増の約57億円となり前年を上回りました。

また、新車登録台数は前年同月比10.1%減の2,993台、コンビニエンスストア販売額は0.8%増の約74億円となりました。

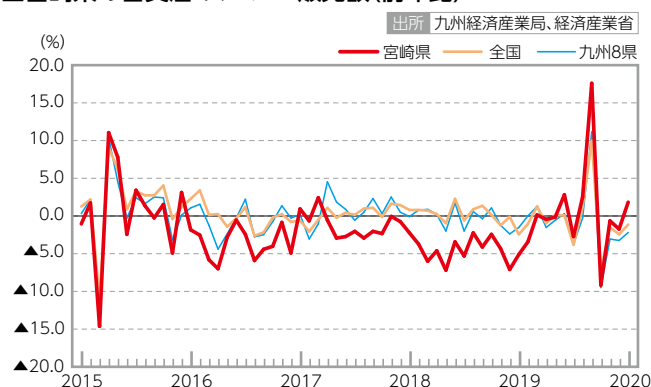
全体としては、持ち直し傾向にあります。

但し、足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

■宮崎県の新車登録台数(前年比)



■宮崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



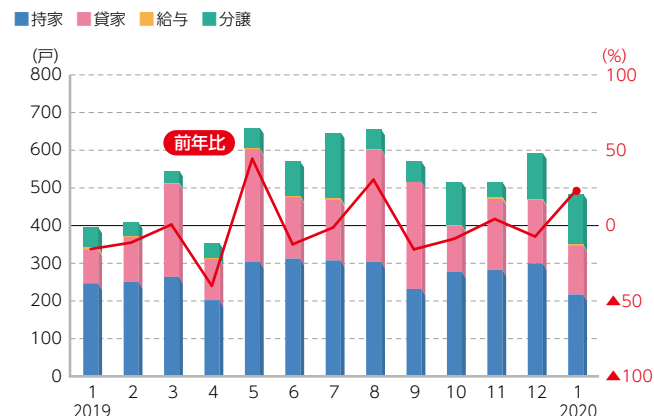
3.住宅建設 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

1月の新設住宅着工戸数は、前年同月23.6%増の492戸となりました。

「貸家」「分譲」は前年同月を上回りましたが、「給与」「持家」は下回り、全体では2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



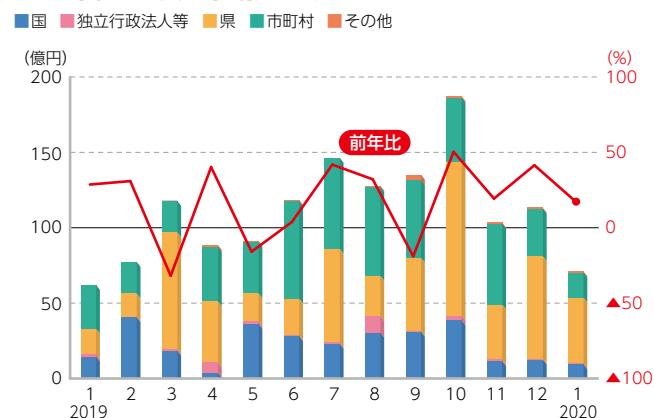
4.公共工事 | 4ヵ月連続で前年を上回る

1月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比16.5%増の約72億円となりました。

発注者別では「国」「独立行政法人等」「市町村」が前年を下回りましたが、「県」「その他」が前年を上回り、全体では、4ヵ月連続で前年を上回りました。

■宮崎県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は前年を上回る

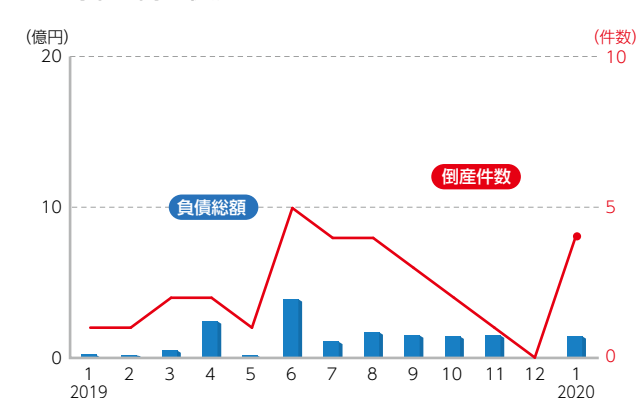
1月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比3件増の4件となりました。

負債総額は4ヵ月ぶりに前年を上回りました。

負債総額1億円以上の企業はございません。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の最近の経済動向

(数値は2020年1月時点の公表値を参照)

鹿児島県の景気 | **新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。**

鹿児島県の1月時点での景気については、生産活動は高水準で推移し、個人消費も底堅く推移しています。但し、足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

(横山 博一)

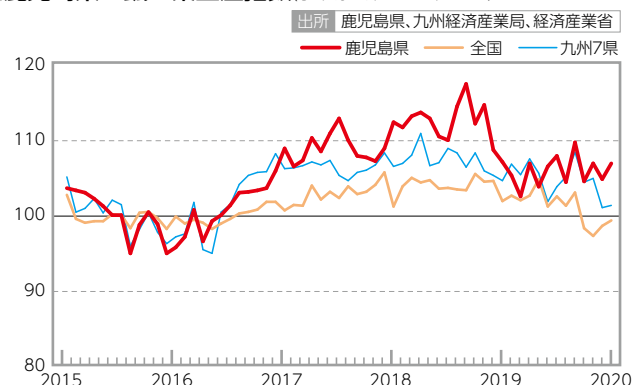
1.生産活動 | **新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。**

1月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比2.1%増の107.0となり、業種別では「電子部品・デバイス工業」「食料品工業」は上昇しましたが、「窯業・土石製品工業」「電気・情報通信機械工業」は低下しました。

総合指数は前月を上回り、全体としては、高水準で推移しています。

但し、足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

■鹿児島県の鉱工業生産指数(季節調整済, 2015年=100)



2.個人消費 | **新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。**

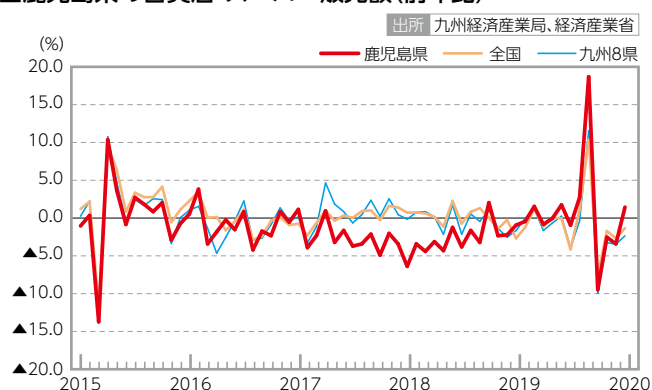
1月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.4%増の約117億円となり前年を上回りました。

一方で、新車登録台数は、前年同月比10.6%減の3,829台となりました。

全体としては、底堅く推移しています。

但し、足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

■鹿児島県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■鹿児島県の新車登録台数(前年比)





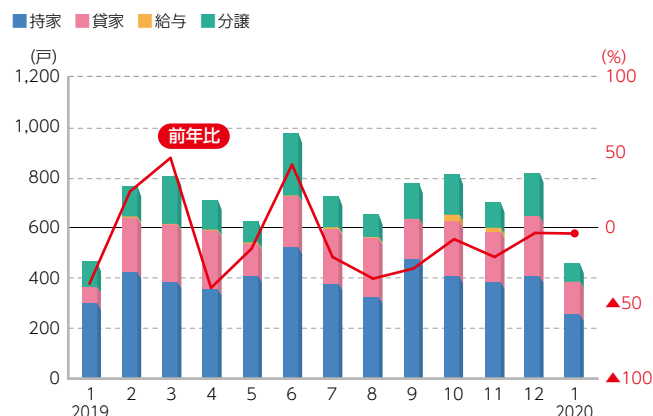
3.住宅建設 | 7ヵ月連続で前年を下回る

1月の新設住宅着工戸数は、前年同月比0.9%減の465戸となりました。

「貸家」「給与」は前年同月を上回りましたが、「持家」「分譲」は前年を下回り、全体では、7ヵ月連続で前年を下回りました。

■鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



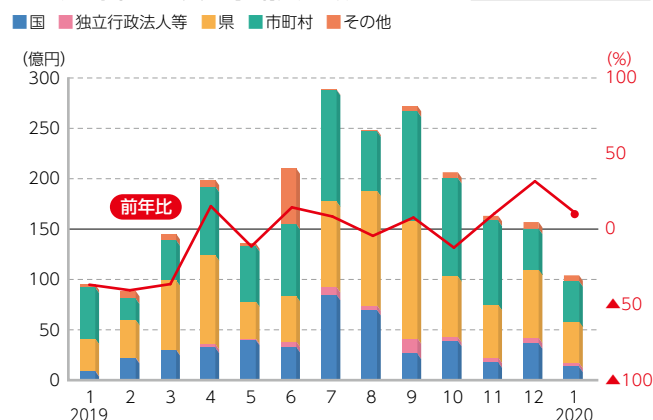
4.公共工事 | 3ヵ月連続で前年を上回る

1月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比10.1%増の約105億円となりました。

発注者別では、「国」「県」「独立行政法人等」「その他」などが前年を上回りましたが、「市町村」が前年を下回り、全体では、3ヵ月連続で前年を上回りました。

■鹿児島県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は3ヵ月連続で前年を上回る

1月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比2件減の7件、負債総額が同8.2%増の約9.1億円となりました。

負債総額は3ヵ月連続で前年を上回りました。

負債総額1億円以上の企業の業種をみると、納豆製造業、建設業、健康食品・化粧品等販売業が挙げられます。

■鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ

